

# 触媒

Vol. 35  
No. 3  
1993

SHOKUBAI  
(CATALYST)

## 時評

- 岸本 泰延 化学関係諸学会の協力発展を願って…………… 163

## 特集「研究開発のうらおもて——着想と展開」

- 小野田 武 企業の触媒研究者への期待…………… 164  
川田 襄 研究の成否はテーマ設定にあり…………… 167  
小松 眞 芳香族ポリカルボン酸の新製造技術の開発…………… 171  
西村 陽一 私のゼオライト研究での失敗あれこれ…………… 174  
船曳 正起 自動車触媒開発における理論と実際…………… 177  
安井 昭夫 技術と科学の間…………… 180  
相馬 芳枝 CO<sub>2</sub>の再資源化の研究…………… 183  
竹平 勝臣 酸化触媒の研究雑感…………… 186  
斉藤 泰和 液相脱水素触媒…………… 190  
園田 昇 セレン触媒反応系の開発…………… 193  
田部 浩三 複合酸化物触媒の研究における着想と展開…………… 197  
田丸 謙二 触媒の歩みと共に…………… 200  
諸岡 良彦 触媒研究で思うこと…………… 203  
山添 昇 ガスセンサの研究開発…………… 206  
村上 雄一 わたしのフィロソフィーと研究の流れ…………… 209

## 資料

- 水銀圧入法による細孔分布測定のマニュアル化… 212

## レポート

触媒学会  
Catalysis Society of Japan